

くすりのしおり

内服剤

2016年01月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ガナトン錠 50mg

主成分：イトプリド塩酸塩 (Itopride hydrochloride)

剤形：白色の片面割線入錠剤、直径約 7.3mm、厚さ約 3.1mm

シート記載：（表）社マーク、HC803、ガナトン 50mg、（裏）社マーク、HC803、ガナトン 50mg、消化管運動賦活剤、イトプリド (Itopride)



この薬の作用と効果について

アセチルコリンの遊離を促進するとともに、アセチルコリンの分解を抑制し、消化管運動を亢進させます。通常、慢性胃炎における消化器症状（腹部膨満感、上腹部痛、食欲不振、胸やけ、悪心、嘔吐）の改善に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **医療担当者記入**
- ・ 通常、成人は 1 回 1 錠（主成分として 50mg）を 1 日 3 回食前に服用します。年齢・症状により適宜減量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は気がついたときに 1 回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は飲まないでおき、次に飲む時間から飲んでください。2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、発赤、かゆみ、下痢、腹痛、便秘、頭痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 顔面蒼白、冷汗、立ちくらみ [ショック、アナフィラキシー]
- ・ 全身がだるい、食欲がない、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。